

6/9

### 様似支署新消防庁舎に車椅子を寄贈

6月9日(火)、様似ロータリークラブ(高村洋子会長)から、様似支署新消防庁舎で使用する車椅子2台を寄贈いただきました。

寄贈にあたり高村会長は「新しい防災拠点として完成した新消防庁舎や防災テラスで、避難されるかたが安心して移動できるように役立ててほしい」と話されました。

車椅子を受け取った荒木町長は「災害時には多くの避難者が集まる場所となります。高齢のかたなどが安全に移動できるよう、有効に活用させていただきます」と話しました。



まちの話題  
Town Topics  
田植えの季節  
～実りの秋が待ち遠しい～

6/14

### 旧様似駅が賑わう SAMANI STATION FESTIVAL

6月14日(日)、旧様似駅で「SAMANI STATION FESTIVAL」(様似エキサイティングサークル主催)が開催され、町内外から訪れた約500名の来場者で賑わいました。イベントでは、旧駅ホームをライブステージとして活用し、線路上に観客席を設置。特設ステージでは様似中学校吹奏楽部や町内外のバンドが熱のこもった演奏を披露し、会場を大いに沸かせました。

また、出店やキッチンカーも並び、訪れた人々は心地よい音楽とともにグルメを満喫。同日、旧駅舎内で行われた様似町商工会によるガラポン抽選会も大盛況となり、駅周辺一帯が終日たくさんの笑顔であふれていました。



## アポイ岳ジオパーク トピック&ニュース ジオトピ

Mt. Apoi Geopark Topics & News



### ”認定ガイドと歩くアポイ岳登山”を開催しました!



6月14日(日)、「認定ガイドと歩くアポイ岳登山」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、参加者は爽やかな青空の下で登山を楽しみました。登山中は、アポイ岳の特徴であるカンラン岩や「花の山」として知られるアポイ岳ならではの高山植物について、認定ガイドがわかりやすく解説を行いました。

参加者は、説明を聞きながら高山植物を観察し、アポイ岳の成り立ちや自然環境への理解を深めていました。参加者からは「また来たい」「こんなに素晴らしい高山植物があるとは知らなかった」などの感想が寄せられ、アポイ岳の魅力を再発見する機会となりました。



5/25

### 公共施設の環境整備に貢献 三共電気工業(株)へ感謝状を贈呈

5月25日(月)、荒木町長が三共電気工業株式会社の萩本哲夫代表取締役社長へ感謝状を贈呈しました。同社は町中央公民館と町生涯学習研修センターの窓拭きや枝払い、外灯清掃など、公共施設の環境整備に尽力されました。

萩本代表取締役社長は「ご縁があってこの地域に携わらせていただく中で、少しでも地域のみなさんのお役に立てればという思いで取り組みました。今後も関わりを大切にしながら地域に貢献していきたいと思っております」と話されました。



5/31

### さまに防災塾① 「津波救命艇を見学しよう」

5月31日(日)、今年度1回目の防災塾が開催され、40名が参加しました。今回は町防災担当職員が講師となり、救命艇についての説明を行ったあと、実際に救命艇の中に入り、設備や利用方法を説明しました。

救命艇内部では、座席に座りながらシートベルトの使い方や備品・トイレの場所などを確認し、実際に災害が起こった場合の対応についてイメージを深め、参加者の防災意識が高まりました。



6/8

### 子どもたちの安全を願い (株) 鷺木組へ感謝状を贈呈

6月8日(月)、秋山教育長が株式会社鷺木組の鷺木義人常務取締役へ感謝状を贈呈しました。同社は幼児センターに10本、小・中学校それぞれに15本ずつ計40本のクマ撃退スプレー(噴射距離10m)を寄贈しました。

鷺木常務取締役は「近ごろクマの目撃が増え、子どもたちや保護者の不安も大きくなっています。このクマ撃退スプレーが少しでも安心につながり、子どもたちが伸び伸びと外で遊べる環境づくりの一助になればと思います」と話されました。



# ほほえみ★マイルストーン

01 02 03



6月に1歳・2歳・3歳になられた  
お子さんを紹介しています。  
(承諾をいただけたかたのみ)



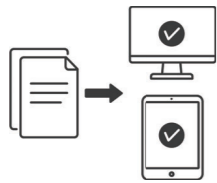
佐藤 あすか 飛鳥ちゃん(1歳)



桂川 あず 愛寿ちゃん(3歳)

写真の提供について、ご協力いただきありがとうございました！

## 条例や規則などの公布、規程の公表並びに告示の掲示方法が変わります！



これまで、町が制定する条例や規則、各種告示などの「公布」や「公表」は、役場庁舎前の掲示場に掲示する方法で行ってました。

このたび、町民のみなさまへより迅速な情報提供及び利便性の向上を図るため、公布等の方法を「町ホームページ」へ移行することとしました。

これにより、役場にお越しただかなくても、いつでも、どこでも、お持ちのスマートフォンやパソコンで最新の法令等を閲覧できるようになります。

### ■ 変更の時期

令和8年6月22日以降の公布等をするものから順次移行

### ■ ホームページでの確認方法

URL : <http://www.samani.jp>



### 【インターネット環境がないかたへ】

スマートフォンやパソコンをお持ちでないかたや、画面での確認が難しいかたは、役場総務課窓口にて印刷した書面を閲覧・確認することができます。どうぞお気軽にお声がけください。

●問い合わせ／総務課庶務係 (TEL 36-2111)

史上最高額サマージャンボ

NEW! サマージャンボプレミアム

夏の王道! サマージャンボ

12億円

7億円

5千万円

1等・前後賞合わせて12億円  
1等8億円、前後賞各2億円 2等も1億円!

1等・前後賞合わせて7億円  
1等5億円、前後賞各1億円

1等・前後賞合わせて5,000万円  
1等3,000万円、前後賞各1,000万円

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

6月30日(火) 同時発売

●発売期間: 6月30日(火)~7月31日(金) ●抽せん日: 8月12日(木)

PCやスマホでネット購入! 宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp/>

2026年市町村 集積宝くじ

## 7月17日は「北海道みんなの日」



北海道の価値を見つめ直し、  
これからの北海道を考える日

## 町の伝統文化を応援

### 様似ロータリークラブがさまにアポイ太鼓へ衣装資金を寄附

様似ロータリークラブ(高村洋子会長)は、町内で活動する「さまにアポイ太鼓」(中村一雄代表)へオリジナルデザインの衣装購入資金を寄附しました。

今回の寄附は同クラブの周年記念事業の積立金から行われたもので、町内でがんばっている伝統文化を引き継ぐ団体を応援したいという願いが込められています。

高村会長は「子どもたちが一生懸命にがんばっている姿を聞いており、ぜひ応援したいと思いました。これからも伝統文化を大切に残していってほしい。新しいかわいい衣装でステージに立てば、太鼓をやってみたいという人がさらに増えてくれるのでは」と期待を込めました。

寄附を受けた中村代表は「温かいご支援に心から感謝いたします。アポイの火まつりで、この新しい衣装をまもって演奏する姿をみなさんに披露するのが楽しみです」と笑顔で感謝を述べました。



## 新しい衣装のデザインは

新調される衣装は「夕日の親子岩」をイメージした、美しい紺色のグラデーションに夕日の鮮やかなオレンジが映えるオリジナルデザインです。

アポイの火まつりでの初披露をお楽しみに!



## アポイ太鼓から会員募集のお知らせ

一緒に太鼓を叩いてみませんか?

練習日: 毎週金曜日

時間・場所: 18:30~ / 様似中学校

問合せ: 代表・中村一雄 (TEL 090-2697-2836)



## (株) 鶴木組が「様似サッカークラブ」へユニフォーム資金を寄附



このたび、株式会社鶴木組(鶴木健代表取締役社長)から様似サッカー協会(高谷圭輔会長)の社会人チーム「様似サッカークラブ」へ地域貢献活動の一環として、ユニフォーム作成資金が寄附されました。同社にとってスポーツ振興への支援は創業以来初の試み。

鶴木社長は「スポーツを通じて地域が盛り上がり、発展に繋がれば嬉しい。今後もほかのスポーツ団体への支援を広げていきたいです」と期待を込めました。



鶴木社長(中左)へユニフォームを披露する高谷会長(中右)と島田智也副会長(右)、左は鶴木義人常務

寄附により新ユニフォームを作成した同協会の高谷会長は「地元のサッカー人口が減少する中、大変ありがたい支援。これを機に長くチームを存続させ、勝利へ繋げていけるよう頑張りたい」と決意を新たにしました。

なお、同クラブは現在、苫小牧社会人リーグ2部に所属。今シーズンは開幕から2連勝と順調な滑り出しを見せており、新しいユニフォームをまとった今後のさらなる躍進に期待がかかります。